



2006年6月29日

各 位

会 社 名 大日本住友製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮武 健次郎
コード番号 4506 (東証・大証・名証各第1部)
問合せ先 広報部長 橋本 治
(TEL. 06-6203-1407)

子会社の解散に関するお知らせ

当社は、2006年6月29日開催の取締役会において、当社の100%子会社である「台湾大日本製薬股份有限公司」を解散することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 解散の理由

台湾における競合激化、薬価削減等の当局の規制強化により市場環境が厳しさを増すなか、採算性の改善が困難との判断により、解散を決定しました。

2. 当該子会社の概要

- | | |
|----------------|--------------------------------------|
| (1) 商号 | 台湾大日本製薬股份有限公司 |
| (2) 所在地 | 中華民国台北市南京東路3段261号3階 |
| (3) 代表者 | 董事長 (代表取締役社長) 土橋 健志 |
| (4) 事業内容 | 医療用医薬品の販売 |
| (5) 設立年 | 1963年 (昭和38年) |
| (6) 資本金 | 61,284,600元 (約2.1億円) |
| (7) 発行済株式数 | 612,846株 |
| (8) 総資産 | 57,597,312元 (約2.0億円) (2005年12月31日現在) |
| (9) 決算期 | 12月 |
| (10) 従業員数 | 2名 (2006年5月31日現在) |
| (11) 主要取引先 | 大日本住友製薬株式会社など |
| (12) 大株主及び持株比率 | 大日本住友製薬株式会社 100% |

(13) 過去3年間の売上高（利益については開示しておりません）

34百万元（約119百万円）（2003年12月期）

37百万元（約130百万円）（2004年12月期）

36百万元（約126百万円）（2005年12月期）

3. 解散に伴う損失額

当該子会社の解散に伴う損失は軽微となる見込みです。

4. 解散の日程（予定）

2006年	7月上旬	解散登記
	7月下旬	清算手続き開始
	8月下旬	清算手続き完了

5. 今後の見通し

当該子会社の解散による当社業績への影響は軽微であります。

以 上